

添付資料 1. 事業内容、事業の成果に関する写真

1 乳幼児の保健栄養保育施設の職員および地域住民の能力強化

1.1 乳幼児保健栄養テキストの普及と保健栄養に関する研修実施



研修で上腕周囲測定帯(MUAC)の測り方を再度確認する栄養ワーカー(ビカネール県)

1.2 乳幼児栄養食調理冊子の普及と調理研修の実施



地元の食材で作ることができる栄養価が高い食事の作り方を学ぶ参加者達(ウダイプール県)

1.3 月例育児指導・相談会



フリップチャートを使い衛生について話す栄養ワーカーと乳幼児保育施設職員(ウダイプール県)



月例育児指導・相談会開催後、現在の子どもに関するデータについて確認し合う、栄養ワーカーと乳幼児保育施設職員(ビカネール県)

1.4 他の活動地域視察トレーニング



スラム地域のユースグループリーダーから話を聞くプロジェクトスタッフ(ムンバイ)



スラム地域の保健ボランティアおよびスタッフに話を聞く当プロジェクトスタッフ(ムンバイ)

1.5 水衛生習慣改善活動



地域住民対象の水衛生習慣改善研修において、村内部のトイレ使用状況を説明する栄養ワーカー。研修のいくつかのセッションを担えるようになった。(ビカネール県)



プロジェクトスタッフ対象の研修で、トイレ使用を促すための参加型の研修方法を学ぶプロジェクトスタッフ(ビカネール県)



手洗いのやり方を小学校の壁に描いた。(ウダイプール県)



飲料水の汲み方、保管の仕方を表した壁画を乳幼児保育施設の壁に描いた。(ビカネール県)

1.6 子ども用トイレ使用の促進及び衛生啓発活動(ビカネール県のみ)



歌や人形劇を使った衛生啓発キャラバン。
老若男女多くの人が集まった。

1.7 家庭菜園の設置(ビカネール県のみ)



種蒔き後、動物除けにネットフェンスを張った
菜園の状態。



ニンジンなどが育ってきた菜園の様子。

2 サービス施設の環境整備

2.1 乳幼児保育施設の栄養補助食と備品の設置

2.1.1 施設の整備



当事業で作成したポスターをきれいに
展示している乳幼児保育施設
(ビカネール県)



子ども用簡易トイレの壁には、子どもがトイレに行きたくなる
ような楽しい絵を描いた。(ビカネール県)

2.1.2 給食支援



給食を待つ子どもたち。おかゆに油や豆を加え、エネルギー摂取量を増やす工夫がいくつかの施設で見られた。(ウダイプール県)



ビ県提携団体が県行政機関と交渉した結果、一部の乳幼児保育施設で定期的に給食を提供するようになった。(ビカネール県)

2.2 乳幼児への微量栄養素等の支給



微量栄養素を受け取る親子とその説明を行うプロジェクトスタッフ
(ビカネール県)



栄養ワーカーが毎月栄養状態の測定を行い、必要であればカウンセリングとともに微量栄養素を配布している。(ウダイプール県)

2.3 世帯情報記録システム(ソフトウェア)の導入



体重、身長、上腕周囲の測定を行い、母親にヒアリングもしながら、必要な情報をデバイスに入力する栄養ワーカー (ビカネール県)





デバイスでデータを読み取る際の
バーコード・シールを子ども成長手
帳に貼付。(ビカネール県)



データを集めた後、子どもの栄養状態につい
て母親にカウンセリングを行う栄養ワーカー
(ウダイプール県)

2.4 重度栄養不良児の治療支援



6床を備えた栄養不良治療センター(MTC)。
今期、カーテンを設置し、患者のプライバシー
を保てるようになった。(ウダイプール県)



MTC の調理場の風景。入院患者の食事を
ここで作る。備品は当事業で第1期に購入
した。(ビカネール県)



現地事業責任者および本部スタッフがMTCをモニ
タリングに訪れたことが地元新聞紙に記事として
取り上げられた。(ウダイプール県)

3 啓発イベント

3.1 保健栄養デー(ウダイプールのみ)



保健栄養デー会場で、子どもの予防注射を行う看護師

3.2 簡易健康診断デー



簡易健康診断デーに訪れた大勢の母親と子どもたち。1年で336人がこのサービスを受けた。(ウダイプールのみ)



MTC 退院後のフォローアップのために簡易健康診断デーに来た親子と、退院後のデータを確認するプロジェクトスタッフ (ビカネール県)

3.3 母乳育児推進イベント



母乳育児推進イベントの様子。各村で開催され、合計 3,442 人もの人々が参加した。(ビカネール県)



母親に母乳育児の重要性を説明するプロジェクトスタッフの写真とともに、イベントに関する記事が地元新聞紙に掲載された。(ビカネール県)



保健省職員（写真左：ルンカランサル地区保健事務所長）と女性子ども開発省職員（写真右：同地区子ども開発計画担当官）もイベントに訪れ、参加した母親に母乳育児を奨励した。（ビカネール県）



イベントで村の代表として挨拶をする男性（ウダイプール県）

4 行政を巻き込むワークショップ

4.2 相互現地視察を含むワークショップ



プロジェクトの持続性について話あうプロジェクトスタッフ



2年目の成果および変化を栄養ワーカーから聞き取るプロジェクトスタッフ